

みちの会だより

ホームページ <http://michinokai.net/>



命のつながり ^{ひと} ^{ひと} 男と女の役割パートⅡ

生物多様性 (COP10) と男女共同参画

知多・名古屋女性フォーラム開かれる

2011年1月29日(土) 13:30~16:00 武豊町ゆめたろうプラザ・輝きホールにて

内 容

- ◆活動スライドショー (オープニング)
- ◆平成22年度地域開発みちの会活動報告
みちの会が取り組んできた2年間にわたる活動をパワーポイントにより報告した。
- ◆講演 『身近な自然から考える生物多様性』

講師 鉄崎 幹人氏



生物多様性クイズを混ぜながら、暮らしや食が自然の恵みを通して成り立っており、個々の自然を大切にしていかなければならないことを分かりやすく話された。人間社会においても個々を認め合い協力し合うことが男女共同参画社会の推進になると結ばれた。

人間社会においても個々を認め合い協力し合うことが男女共同参画社会の推進になると結ばれた。



キルト展
『みどりのカケラ』



340名参加の
会場風景

「フォーラムを終えて」

フォーラムを18年ぶりに武豊町で開催し、みちの会の存在とその活動内容について、地域や参加の皆さんに改めて理解していただく良い機会となりました。

また、本年は第2次武豊町男女共同参画プランの策定の年で計画案の募集もあり、武豊町では今回のフォーラムに関心を持っていただき、協賛と積極的なご協力もいただきました。

鉄崎幹人氏の講演は、いのちの共生を未来につなげていく為に、私たち一人ひとりに出来るライフスタイルを再認識するものでした。フォーラムに向けての、各ブロックの活動、パワーポイントの作成、講演の段取り、参加者募集等、全会員の努力とその成果は、今後につながるものと思います。

～鈴木良子～



研修会

『食は“生”へのエネルギー』

2010年12月18日(土)10:00～15:00 武豊中央公民館 調理実習室にて



松本武徳さん

『こんにゃく作りとそれにまつわるお話』

わらで灰汁作りを見学し、灰汁を使ったこんにゃく作りの実習と本物の味を試食した。食と向き合うことは、命と向き合うこと。食生活や食文化について見つめ直す機会となり、また、講師の話から夫婦の在り方について互いを認め合うことの大切さを考えた。

参加人数：一般13名(うち男性5名) 会員18名

「こんにゃく作りと我が家の男女共同参画」

夫がBブロックのこんにゃく作りの講師をすることになり、私はちょっと心配があったもののこのような夫を見る機会を得たことを今はとても感謝しています。夫がこのことを引き受けるにあたって一番危惧したことは、みちの会が進めている男女共同参画とこんにゃく作りがどこで結びつくのかということでした。しかし、講習の中で「家庭では相手を認め合う」発言でこの難問もクリアしました。今日も「相手の領域に入り込まないように」と・・・ ～松本妙子～



楽しく共同作業

「こんにゃく作りに参加して」

こんにゃく作りはとても参考になりました。何より会員の方々のお人柄がとてもよく温かい気持ちで帰ることができました。毎年、手作りこんにゃくを送ってくれる義母に話をしたら、「私もわらを使ってやってみたい」と。作り方を送ってあげたいと思います。みちの会の皆さんはいきいきと『生活』されている感じでいいですね。友だちも同じ感想を持ったようでした。

どうもありがとうございました。

～一般参加 押部郁子(武豊町)～

ネイチャーゲームリーダー入門講座

2011年1月16日(日)10:00～14:00

阿久比町ふれあいの森にて

参加人数：一般16名(うち子ども5名)

会員8名



雪の中で



青山祐子さん



室内でゲーム
『しぜんだいすき
だいじがし』



雪の演出が加わった野外へ集合し、青山さんの繰り出すゲームを体験しながら、様々な表情を見せる自然を久しぶりにじっくり五感を使って味わった。いくつかの代表的なゲームを通して気づきがあり、自然と自分が一体である仕組みを学んだ参加の保育士たちは「これは使える！」と満足顔であった。講座を通して、ネイチャーゲームに関心を持ち、リーダー資格の取得を目指す方がでてくれることを願う。

全体会

第3回 2010年12月14日(火) 27名参加

- 1.活動報告・・・「議員と語る会」「県外研修」
その他参加事業について報告
- 2.活動予定について・・・「研修会」「知多・名古屋女性フォーラム」「新年会」等についてお知らせと説明
- 3.フォーラムについて・・・内容・当日のタイムスケジュール・役割分担等について説明
- 4.意見交換
 - ・全体会は単なる報告会ではない。会員が意見を出し合い戦わせることができる場なので、全体会は大切な会である。会員が主体的に会の方向性に関わることが大切である。
 - ・この機会にぜひ若い会員の意見が聞きたい。などの意見が出た。そこより若手会員が順に意見を述べていった。若手だけではなく多くの会員から様々な意見が出され、今後の全体会のもちかたなどを検討する必要性を確認した。

第4回 2011年2月7日(月) 33名参加

- 1.フォーラムの反省
 - ・来賓のあいさつとPP、そして鉄崎さんの話がつながっていて良かった。
 - ・司会も最後のコメントも良かった。
 - ・質問に答えられなかったのは残念だが、現在、さすがに住む環境にはないので質問するまでもなかった。
 - ・武豊町の支援がうれしかった。
 - ・武豊町長が武豊でやれたことが、うれしそうだった。
 - ・講師の花束贈呈は良かった。
 - ・キルトの展示が良かった。キルトを見ている人も多くて、とても良かった。
- 2.次年度幹事紹介
- 3.新旧幹事会について
- 4.提案事項・・・前回全体会の反省として全体会のもちかたや会員同士のつながり作りのために、また、退会者を出さないためにどうすればよいかなどを、総会までにブロックで話し合うことを会長より提案された。



新年会



2011年2月7日(月)

南知多町師崎「美舟」にて

全体会后、新鮮でおいしい料理に皆舌鼓をうった。プレゼント交換もあり、楽しいひとときを過ごした。

***** **報 告** *****

◇愛知県女性地域実践活動交流協議会 ウィルあいちにて

○1月18日(火) 講演会 『こんな時どうやって守る?～おんなの権利～』 講師:山田万里子弁護士

○1月22日(土) 男女共同参画人材育成セミナー受講生との交流会

パワーポイントを使って地域開発みちの会を紹介し、入会を勧めた。

新規に7名の入会があった。

◇フォローアップ講座 2011年2月5日(土) ウィルあいちにて

講演 『未来につなぐ男女共同参画―第3次基本計画とこれからの事業計画―』 講師:桜井陽子氏



ありがとうございました

平成22年度みちの会の活動もほぼ終わり、4月の総会を残すのみとなりました。最近多くの方が、ねぎらいの言葉をかけてくれます。これこそが私の一年間の財産だとつくづく感じます。



不安で一杯だった総会で始まり、笑いで一杯になった新年会で終わろうとしています。この間、楽しいこともたくさんありましたが、苦しいこともありました。そんな時、そばにいて助けてくれたのが副会長をはじめとする幹事たちでした。また、全体会では先輩会員に助けてもらうなど本当に多くの会員のお世話になりました。みちの会のつながりを次年度に渡すことができるのはこのような方たちのおかげです。そこで、なぞかけをひとつ

「地域開発みちの会」とかけて 「生物多様性」と説く
その心は 「個性とつながり」

これこそ、私が一年間会長を務めてきた答えです。みちの会は91名という会員のそれぞれの個性で一杯です。価値観の違いがあります。でも、私たちは『男女共同参画社会の実現』という共通目的をもっています。各自が地域で活動している根底には必ずその心があるはず。それが、みちの会のつながりであり、会員としての居場所だと思います。

最後に、会員のつながりや全体会のもちかたなどについて今後検討を重ね、みちの会がより発展することを望みます。

一年間、本当にありがとうございました。

～会長 川口 知里～



平成23年度総会・全体会のお知らせ

日時 : 4月20日(水) 10:00～

場所 : 大府市石ヶ瀬会館



☆総会 10:00～
☆全体会 13:00～

♪♪♪編集後記♪♪♪

平成22年度の大切な事業『知多・名古屋女性フォーラム』も無事終わりました。そして、今年度最後の『みちの会だより』をこうしてお届けすることができました。皆さまのご協力のたまものだと感謝しております。

一年間、ありがとうございました。

『みちの会だより』についてご意見ご要望をお寄せください。

発行責任者 : 川口 知里 TEL/FAX 0569-65-0133

編集委員 : 片桐真砂子・山崎 宏子

